

TVショッピング

返品できないことも

(2009年7月21日掲載原稿)

部屋に居ながらお買い物のできる便利なテレビショッピングですが、利用の際には気をつけていただきたいことがあります。

テレビという特性から臨場感あふれた商品紹介などインパクトをもって紹介されますが、反面、デメリットなどについては、消費者が正確に理解できないケースがあります。また連絡先や返品の有無などの表示は法律で義務付けされていますが、表示が小さかったり、すぐに表示が消えてしまうことがあります。

テレビショッピングは通信販売に当たるため、クーリングオフ制度はありません。

そのため、いったん契約してしまうと、その解除や返品については、事業者の設けたルールによることとなり、場合によっては返品できないケースもあります。申し込みは慎重に行ってください。

契約する時の注意点は、

- ① 番組からの印象だけで購入を決めず、商品等の使い方や使用上の制限などを事前に確認しましょう。
- ② 返品できるかどうか、事前に必ず確認しましょう。
- ③ 返品できる場合でも条件が付いていることがあるので、返品条件を確認しましょう。
- ④ 申し込み時の内容や連絡先を控えておきましょう。

また、商品到着後は説明書、契約書などの書類・箱は返品の際に必要な場合も多いので安易に捨てたりせず、少なくとも返品可能期間中は保管しておくなど注意することが大切です。